



第121期 中間報告書

2024年4月1日～2024年9月30日



レイズネクスト株式会社

証券コード：6379



当社グループは、2024年7月1日をもちまして経営統合5周年を迎えることができました。

これもひとえに株主の皆様からの多大なるご支援の賜物であり、改めて深く感謝申し上げます。

ここに第121期中間期(2024年4月1日から2024年9月30日まで)の事業の概況をご報告申し上げます。

何卒、ご高覧いただきたくお願い申し上げます。

代表取締役社長
社長執行役員

毛利 昭彦

当中間期事業環境について

当中間連結会計期間(2024年4月1日～2024年9月30日)における国内経済は、雇用・所得環境が改善する下で、個人消費や企業収益が改善し、景気は緩やかに回復しております。他方、欧米における金利政策の動向や中国における不動産市場の停滞の継

続に伴う影響など、海外景気の下振れが国内景気を下押しするおそれと、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等のリスクが懸念される状況が続いております。

当社グループにおきまして、受注高は前年同期比

で増加しました。メンテナンス分野では主に定期修理工事の増加により前年同期比で増加、エンジニアリング分野では大型工事の受注があった前年同期からの反動がありましたが、中小規模の工事の増加により前年同期と同水準になりました。完成工事高は前年同期比で増加しました。メンテナンス分野では受注高と同様に主に定期修理工事の増加により前年同期比で増加、エンジニアリング分野ではタンク工事が増加したものの、その他工事の減少により、前年同期比で減少となりました。完成工事総利益は工事量の増加に伴う増加要因がありましたが、従業員持株会向け譲渡制限付株式インセンティブ制度(持株会RS)に関する一過性の費用の発生により、前年同期比で減少しました。

当中間連結会計期間における業績は、受注高736億17百万円(前年同期比9.8%増)、完成工事高751億55百万円(前年同期比7.0%増)、営業利益35億16百万円(前年同期比16.1%減)、経常利益36億38百万円(前年同期比16.7%減)、親会社株主に帰属する中間純利益26億34百万円(前年同期比8.2%減)となりました。



配当政策

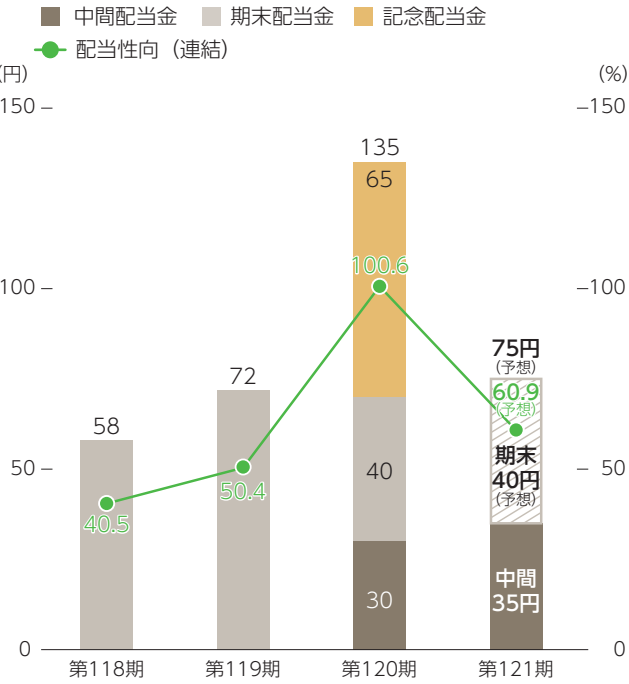
当社は、株主の皆様に対する利益配当を経営の最重要課題と位置付けております。収益に則した継続的かつ安定的な配当を実施することに留意し、60%以上の連結配当性向を目標としております。また、配当の時期は中間および期末の年2回を基本といたします。

当期配当
(2025年3月期)

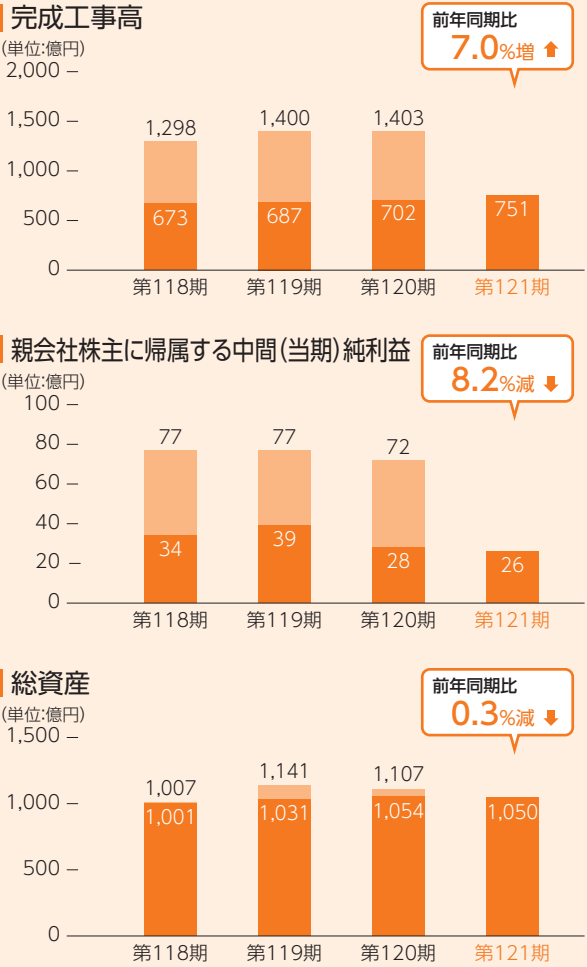
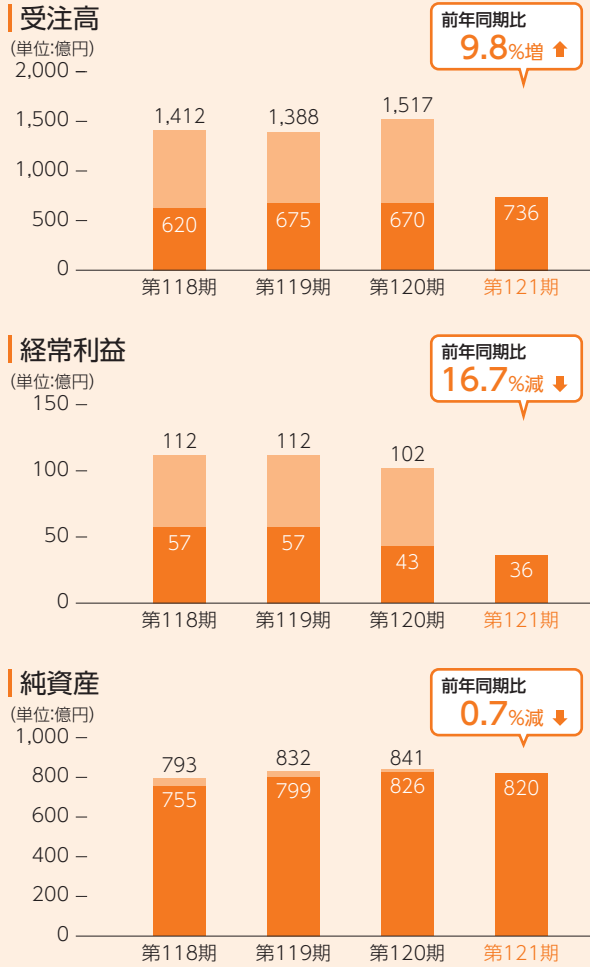
中間配当
期末配当予想

1株当たり 35円
1株当たり 40円

1株当たり配当金および配当性向



連結決算ハイライト



詳細な財務情報は、当社ウェブサイトの「投資家情報」をご覧ください。

レイズネクスト IR

<https://www.raiznext.co.jp/ir/>

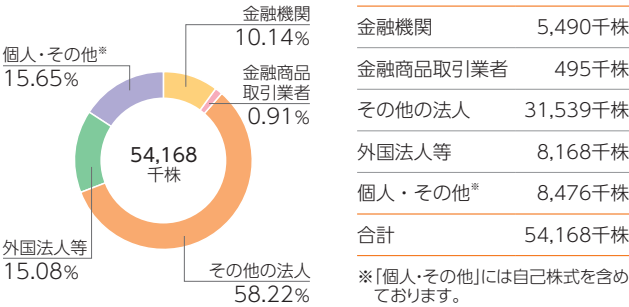
株式の状況 (2024年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 160,000,000株
- 発行済株式総数 (自己株式200,953株含む) 54,168,053株
- 株主数 7,016名
- 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
ENEOSホールディングス株式会社	11,658	21.60
株式会社UH Partners 2	4,904	9.09
光通信株式会社	4,054	7.51
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,020	7.45
株式会社NIPPO	3,882	7.19
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	3,055	5.66
株式会社UH Partners 3	1,876	3.48
レイズネクスト従業員持株会	1,670	3.10
株式会社エスアイエル	1,354	2.51
レイズネクスト取引先持株会	1,254	2.32

※持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式数分布状況



個人投資家向けIRフェアやセミナーに出展しました

当社の知名度向上や、個人投資家の皆様とコミュニケーションを図ることを目的とし、個人投資家向けのIRフェアやセミナーに参画しておりますのでご紹介いたします。

第19回 日経IR・個人投資家フェア2024

8月23日(金)、24日(土)に開催された「第19回 日経IR・個人投資家フェア 2024」(主催：日本経済新聞社)に出展しました。日本最大級のIRイベントであり、二日間の来場者数は10,556名でした。

同フェアにおいて8月23日(金)に実施した会社説明会は福久副社長が登壇し、多くの個人投資家の皆様に当社をアピールいたしました。また、当社ブースでは事業内容や業績のハイライトについて紹介し、ブース内説明会(計12回実施)では立ち見が出るほどの盛況でした。



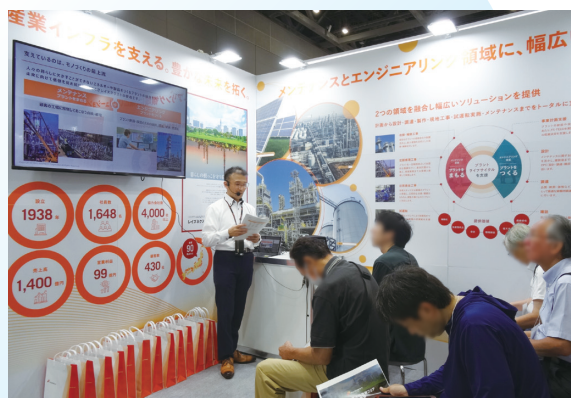
登壇者：福久副社長



「経済キャスターと巡る出展社ブースツアー」の様子



当社ブース

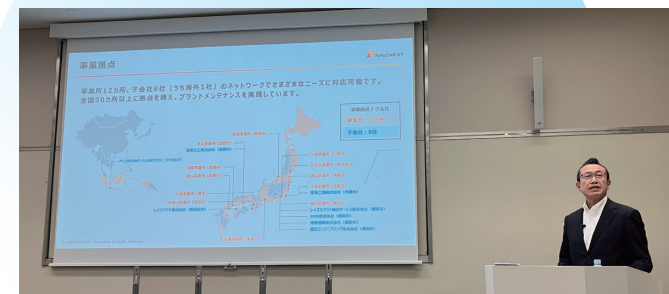


ブース内説明会の様子

個人投資家向けIRセミナー

9月10日(火)に開催された「個人投資家向けIRセミナー」(主催：(公社)日本証券アナリスト協会)にて、当社の会社説明会を実施しました。毛利社長が登壇し、当社の事業内容や特色、業績推移や株主還元策などを中心に紹介しました。

参加者39名の方の投資に対する意識は非常に高く、質疑応答も積極的で、数多くの質問を受けました。また、セミナー終了後も並んで毛利社長に質問を行う方もおり、当社への高い関心を感じる一幕もありました。日本証券アナリスト協会のホームページにてIRセミナーの動画(質疑応答を除く)が配信されておりますので、ぜひご覧ください。



登壇者：毛利社長

IRセミナーの動画はこちら

<https://youtu.be/zYHqViUZBZA>



日興Web IR Day

SMBC日興証券が主催する「日興Web IR Day」向けに企業IR動画を撮影し、同社のホームページ上にて10月25日(金)から1か月間配信されました。毛利社長が当社の事業内容や特色、投資先としての魅力を伝えるため業績推移や株主還元策、事業の将来性などを紹介しました。



今後も個人投資家の皆様に当社への関心と理解を深めていただくために、さまざまなIR活動を実施してまいります。

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月中
基準日	定時株主総会については、3月31日といたします。 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
配当金受領 株主確定日	3月31日および中間配当を実施するときは9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同お問合せ先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告の方法	電子公告といたします。但し、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法といたします。

会社概要 (2024年9月30日現在)

商号	レイズネクスト株式会社 RAIZNEXT Corporation
本社所在地	〒231-0062 横浜市中区桜木町一丁目1番地8 045-415-1111
設立	1938年(昭和13年)7月20日
資本金	2,754,473,003円
上場取引所	東京証券取引所 プライム市場
従業員数	連結 2,172名 単体 1,690名

役員 (2024年9月30日現在)

代表取締役会長	野 呂 隆
代表取締役社長 社長執行役員	毛 利 照 彦
取締役副社長 副社長執行役員	福 久 正 毅
取締役副社長 副社長執行役員	上 田 秀 樹
取締役副社長 副社長執行役員	木 村 裕 之
取締役 専務執行役員	中宅間 大 作
社外取締役	伊 佐 範 明
社外取締役(監査等委員)	佐 分 紀 夫
社外取締役(監査等委員)	水 地 啓 子
社外取締役(監査等委員)	西 田 まゆみ

Webサイトのご案内

当社ウェブサイトでは、企業情報、事業・サービス、投資家情報など、様々な情報を掲載しております。
ぜひご覧ください。

レイズネクスト



<https://www.raiznext.co.jp>

